としょかんだより

庄内町立図書館

2024年 10月号　No.42

開館時間

平日　9時～19時
土日祝　9時～17時

休館日（本館）

月曜日（祝日の場合は開館し翌平日休館）
年末年始・蔵書点検期間

注　目　の　新　刊

『人生は苺ショート』

林 真理子／著

女子力がいちばん上がるのは、もちろん恋愛であるが、このトシでヒトヅマの私には到底無理な話。そうなれば、やっぱりおしゃれ。洋服を買うことでしょう。（マガジンハウス）

『甲子園ヒストリー　阪神甲子園球場 100周年特別企画』

今年100周年の阪神甲子園球場の歴史をまるごと詰め込んだ1冊です。 選手たちのプレー写真、100年の歴史の中の秘蔵写真、貴重な各種データも満載しました。（朝日新聞出版）

『もちもち蒸しあわびの祝い膳』

高田 在子／著

おふさの祖父が、抜け荷の嫌疑がかかる唐物屋の隠居を朝日屋に連れてきた。怜治の元同僚・詩門の兄が抜け荷に関わっているかもしれず……。文庫書き下ろし。 まんぷく旅籠朝日屋シリーズ第6巻（中央公論新社）

『拝啓、諭吉様　もし現代の若者が『学問のすすめ』を学んだら』

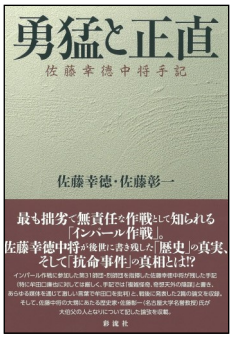
永松 茂久／著

福澤諭吉の幽霊とさえない若者が7日間の旅をしたーー中西元は、福澤諭吉さんの幽霊と出会う。新感覚のビジネスファンタジー小説。（すばる舎）

分

寄贈本のご紹介

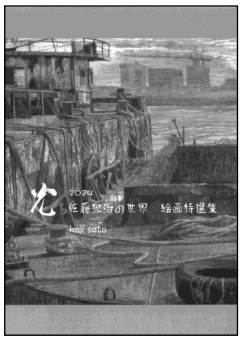
『2023年度　ガールスカウト山形県第４団』様より
新刊を中心に、140冊寄贈していただきました！
児童エリア内にコーナーを設けたので、ぜひたくさん読んでくださいね。



『勇猛と正直　佐藤幸徳中将手記』

佐藤 幸徳・佐藤 彰一／著
（彩流社）

太平洋戦争のあいだの「インパール作戦」に参加した第31師団・烈師団を指揮した佐藤幸徳中将（本町出身）が遺した手記と、戦後に発表した2篇の論文を収録。佐藤中将の大甥の歴史家・佐藤彰一氏（本町出身）が大伯父の人となりを記した論攷も収録する。



『佐藤光治の世界　絵画特選集』

佐藤 光治／著
鈴木 幸治［ほか］／編
工藤 祐吉／発行

庄内町出身で、内藤秀因とも親交のある画家・佐藤光治氏の初画集。徹底した現場主義により生み出され、繊細さと力強さを兼ね備えた作品の数々を掲載。受賞作を含む、水彩画・油彩画等150点以上に加え、エッセイも収録。